

北陸新幹線 芦原温泉駅 駅舎の建築工事が完了！ ～ 駅舎の建築工事を終え、設備工事が終盤へ ～

鉄道・運輸機構（JRTT）は、北陸新幹線 芦原温泉駅において、令和2年11月より本格的な駅舎の建築工事を進めてまいりましたが、今月で完了いたしましたのでお知らせします。

鉄道・運輸機構（JRTT）は、あわら市からいただいたデザインコンセプト「あわらの大地に湧き出^{いで}る贅^{ぜい}の駅」をもとに、あわら温泉の癒しと旅情が漂う駅を目指して芦原温泉駅舎の建築工事を進めてまいりましたが、このたび最後の工程である内装工事を終え、駅舎の建築工事が完了いたしました。

引き続き、設備（電気・機械）工事を進めてまいりますので、工事期間中、JR芦原温泉駅周辺をご利用の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



駅舎外観写真（令和4年9月現在）

＜本件に関するお問い合わせ先＞
北陸新幹線建設局 渉外部
TEL 0776-25-1280

デザインコンセプト

「あわらの大地に湧き出る^{いで}贅^{ぜい}の駅」



デザインイメージ

あわら温泉の癒しと旅情が漂う駅

全体を落ち着いた色と木調で仕上げ、
趣のある和を強調したイメージとし、
あわら温泉の癒しと旅情を表現

コンコース



温泉街らしい和の趣のある空間とし、中央部には柔らかな間接照明を施した折り上げ天井をデザインすることにより暖かみのある室内空間を演出しています

ホーム



外壁側に木調の落ち着いたイメージの日除けを設け、待合室は温泉街らしさをイメージしたデザインとしています

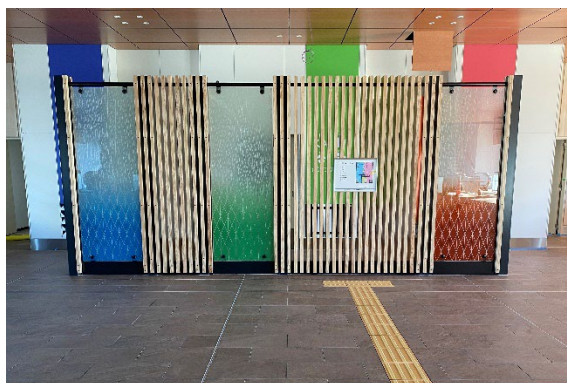
<芦原温泉駅内装の様子>



改札付近



改札内コンコース



県産木材(スギ)と和紙を用いた旅客トイレ前の目隠し壁



県産木材(スギ)のベンチを用いた待合室



ホーム階



ホーム階の階段と木調の日除け



ホーム階待合室



ホーム階待合室内

北陸新幹線 芦原温泉駅新築 工事概要

1. 工事件名 北陸新幹線 芦原温泉駅新築
2. 工事場所 福井県あわら市自由ヶ丘地内（JR 西日本 芦原温泉駅隣接地）

3. 工事内容 芦原温泉駅

駅 本 屋※1 鉄骨造平家建 約1,930㎡ ※1:コンコース、駅務室、待合室など、旅客・駅務施設を指す

旅客上家※2 鉄骨造平家建 約6,610㎡ ※2:ホーム上に掛かっている屋根・外壁を指す

連絡通路※3 鉄骨造2階建 約300㎡ ※3:在来線駅との連絡通路を指す

4. 施工者 熊谷・砺波・坂川北陸新幹線、芦原温泉駅新築特定建設工事共同企業体

5. 駅 諸 元 ホーム形式:相対式2面2線

ホーム延長:312m、駅舎の高さ:約27m、駅舎の幅:約25m